

会 議 録

- 期 日 令和2年6月24日（水）13時30分～14時00分
- 場 所 湖西市防災センター2階会議室
- 会議内容 湖西市交通安全対策委員会（夏の運動）

1 委員長あいさつ（湖西市長）

- ・ 7月11日土曜日から夏の交通安全県民運動が始まる。
- ・ 令和元年10月新居での交通死亡事故以降、交通死亡事故は発生しておらず、約255日交通死亡事故ゼロが続いている。
- ・ 交通死亡事故ゼロの記録が1日でも長く続くよう、交通安全活動を推進していきたい。

2 湖西警察署長あいさつ

- ・ 昨日までの人身交通事故発生件数は79件、前年同期比－44件。傷者は94人、前年同期比－83人。昨年と比較し、大幅に減少している。
- ・ 今年に入り、交通死亡事故は発生していない。
- ・ 静岡県全体の交通事故の死者数は53人、前年同期比＋7人。全国ワースト7位。
- ・ 市内の高齢者事故の発生件数は27件、前年同期比－18件で減少傾向にあるが発生件数全体の約34%を占めている。そのうち高齢運転者が起因となった事故が約63%。
- ・ 県内の交通事故の死者数53人のうち高齢者が31人、前年同期比＋10人。全国ワースト3位。
- ・ 湖西署としては高齢者事故防止を重点とし、交通事故防止活動を展開しているが、警察だけの力で事故の抑止が図られるわけではなく、関係機関の熱意ある諸活動が不可欠。
- ・ 夏の暑さで運転に対する注意力が散漫になる。
- ・ 交通安全活動を通して、市民の方に交通事故の危機感及び交通安全の意識付けの呼びかけを重点的に展開してほしい。

4 議題

- ・ 「夏の交通安全県民運動」湖西市実施計画について報告。各委員了承。

（質疑・意見）

（委員）運動の重点の4つ目が昨年の追突事故から変わっているのはなぜか。

（交通課長）湖西市で決定する重点については、全交通事故の約半数が追突事故であったため、昨年度までは「追突事故防止」を重点としていた。

今年になってから渋滞の発生がなくなり、追突事故が非常に軽減された。

今年に入り、増加傾向にあるのが横断歩道・交差点での事故のため、横断歩道と交差点の交通事故防止を湖西市で決定する重点とした。

5 閉会